

D I AM高金利ソブリン債券ファンド（毎月決算型）

<愛称：サラダボウル>

追加型投信／海外／債券

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、実質的に高金利のソブリン債券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2019年8月9日～2020年2月10日

第141期	決算日：2019年9月9日	
第142期	決算日：2019年10月8日	
第143期	決算日：2019年11月8日	
第144期	決算日：2019年12月9日	
第145期	決算日：2020年1月8日	
第146期	決算日：2020年2月10日	
第146期末 (2020年2月10日)	基準価額	6,626円
	純資産総額	491百万円
第141期～ 第146期	騰落率	4.8%
	分配金合計	60円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

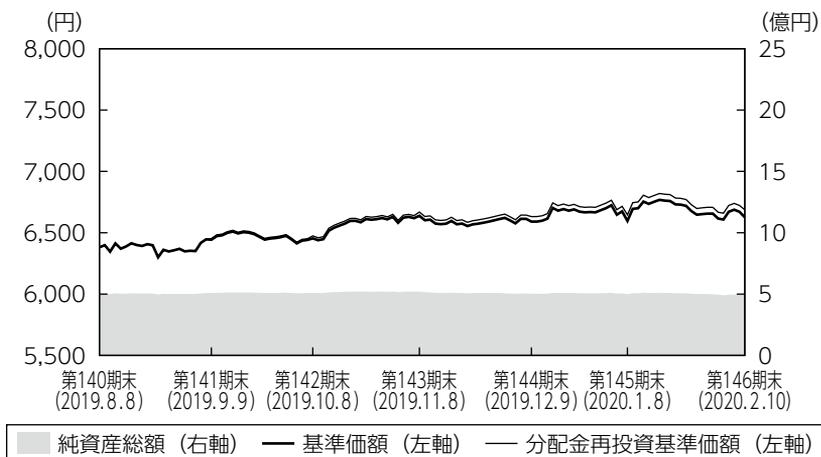
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第141期首： 6,381円
 第146期末： 6,626円
 (既払分配金60円)
 騰落率： 4.8%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

債券市場では、経済成長の減速懸念により金融緩和姿勢を強めた国々では利回りが低下（価格は上昇）する動きが見られた一方、米中通商合意の進展により経済の持ち直しが見込まれた国々では利回りが上昇（価格は低下）しました。為替市場では、米中通商合意に対する期待から投資家のリスク選好が改善したこと等を背景に、当ファンドの保有通貨は対円で上昇し、基準価額に対するプラス要因となりました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第141期～第146期		項目の概要
	(2019年8月9日～2020年2月10日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	40円	0.612%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,563円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(20)	(0.306)	
(販売会社)	(18)	(0.278)	
(受託会社)	(2)	(0.027)	
(b) その他費用	2	0.024	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(保管費用)	(1)	(0.023)	
(監査費用)	(0)	(0.002)	
合計	42	0.636	

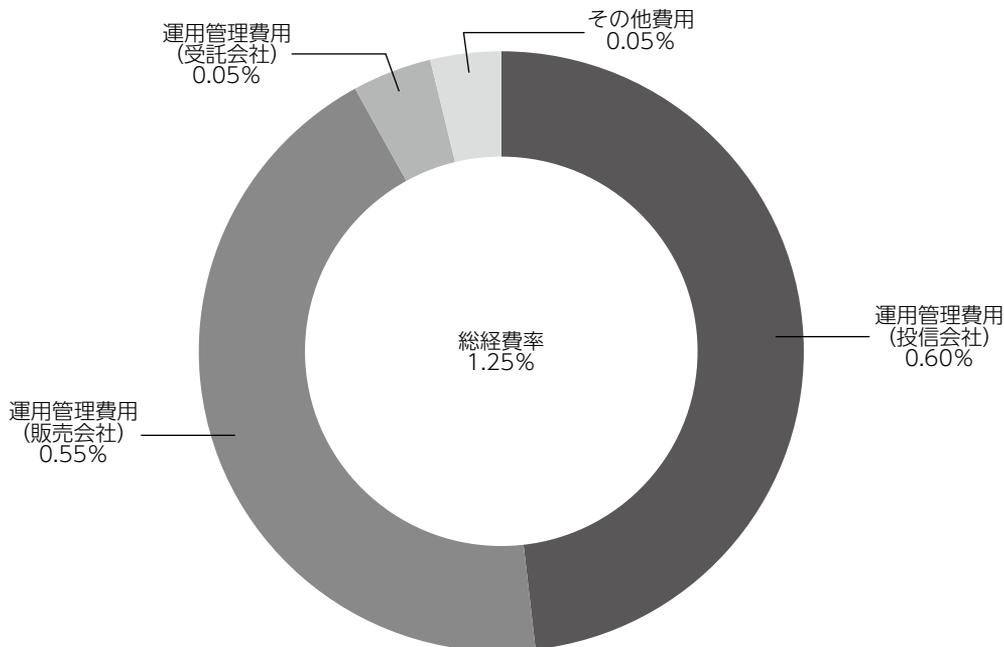
(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）**◆総経費率**

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.25%です。



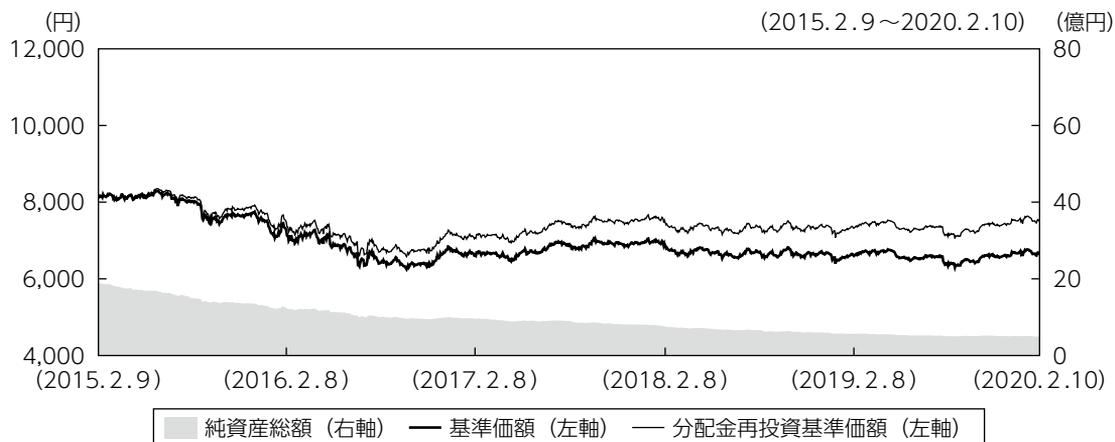
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2015年2月9日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2015年2月9日 期首	2016年2月8日 決算日	2017年2月8日 決算日	2018年2月8日 決算日	2019年2月8日 決算日	2020年2月10日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	8,155	7,253	6,613	6,856	6,597	6,626
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	240	240	130	120	120
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△8.3	△5.5	5.7	△2.0	2.3
純資産総額 (百万円)	1,892	1,243	959	754	564	491

(注) 運用方針に合った適切な指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

投資環境

外国債券市場では、世界経済の減速懸念等を背景に、金融緩和姿勢を示した米国、シンガポール、メキシコでは利回りは低下しました。経済の停滞が懸念されるメキシコでは、4会合連続の利下げが実施されたことから、利回りが大きく低下しました。一方で、米中通商合意に対する期待から経済の持ち直しが期待されたニュージーランド、金融緩和に慎重な姿勢を見せたカナダや英国では利回りが上昇しました。

為替市場では、米中通商合意の進展期待等から投資家のリスク選好が改善したことで、投資対象通貨が対円で上昇しました。特に、メキシコペソについては、U S M C A（米国・メキシコ・カナダ協定）の批准も好感され、大幅な上昇となりました。また、英ポンドについては、総選挙での保守党勝利を受けて、ブレグジット（英国のE U離脱）を巡る不確実性が低下したことから、買い戻しの流れが進みました。

ポートフォリオについて

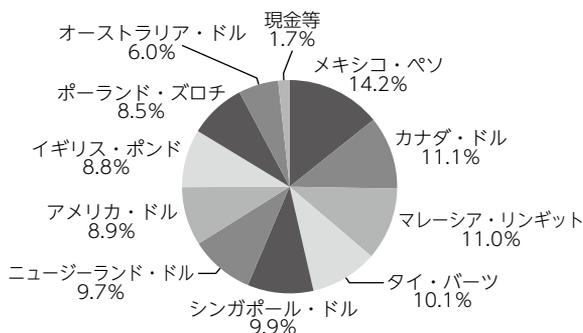
●当ファンド

高金利ソブリン・マザーファンドの組入比率を作成期を通じて高位に維持しました。

●高金利ソブリン・マザーファンド

作成期初はカナダ、シンガポール、米国を比較的高位に組入れましたが、投資家のリスク選好の改善が鮮明となったことから、メキシコ等の高金利国の保有比率を高めました。また、米中貿易摩擦の緩和期待からニュージーランドの組入比率を一時的に高めました。

○通貨別配分



※組入比率は、純資産総額に対する実質組入比率です。

分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第141期	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期
	2019年8月9日 ~2019年9月9日	2019年9月10日 ~2019年10月8日	2019年10月9日 ~2019年11月8日	2019年11月9日 ~2019年12月9日	2019年12月10日 ~2020年1月8日	2020年1月9日 ~2020年2月10日
当期分配金（税引前）	10円	10円	10円	10円	10円	10円
対基準価額比率	0.15%	0.15%	0.15%	0.15%	0.15%	0.15%
当期の収益	10円	10円	10円	8円	10円	10円
当期の収益以外	-円	-円	-円	1円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	321円	322円	327円	325円	327円	331円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、高金利ソブリン・マザーファンドを高位に組入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。

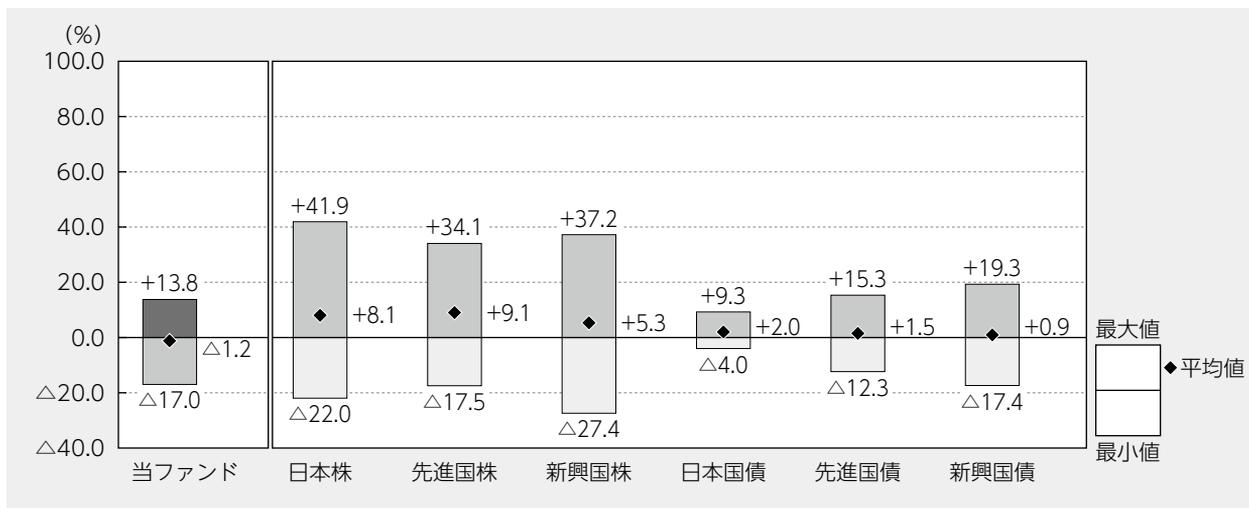
●高金利ソブリン・マザーファンド

2020年初めに感染拡大が確認された新型コロナウイルスによる影響などから、足元では世界経済の先行き不透明感やリスク回避の動きが強まっており、短期的には不安定な相場展開を予想します。今後も一定の信用格付以上を有する国の中から、為替予約取引の流動性、投資規制、市場規模等を勘案し、相対的に金利の高い通貨を選定し、各国の財政状況やファンダメンタルズ、インフレリスクを注視した運用を継続します。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2007年12月3日から無期限です。	
運用方針	主として高金利ソブリン・マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に高金利のソブリン債券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資対象	D I A M高金利ソブリン債券 ファンド (毎月決算型)	高金利ソブリン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	高金利ソブリン・ マザーファンド	高金利国のソブリン債券を主要投資対象とします。
運用方法	マザーファンドにおいては、景気・金利・為替動向、財政・金融政策を中心としたファンダメンタルズ分析に基づき、投資対象銘柄の発行規模やポートフォリオの地域分散を考慮します。組入対象国および国別配分は特に限定しません。運用指図に関する権限は、アセットマネジメントOne インターナショナル・リミテッドに委託します。 外国債券の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いませんが、金利・為替状況によってはヘッジを実施する可能性があります。	
分配方針	決算日（原則として毎月8日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として、毎月、利子等収益を中心に分配し、2、5、8、11月には売買益等（評価損益を含みます。）から基準価額水準を考慮して分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2015年2月～2020年1月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2020年2月10日現在）

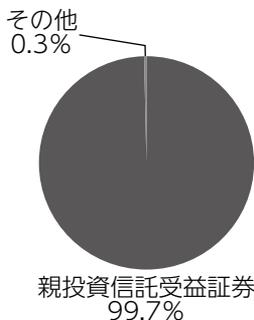
◆組入ファンド等（組入ファンド数：1ファンド）

	第146期末
	2020年2月10日
高金利ソブリン・マザーファンド	99.7%
その他	0.3

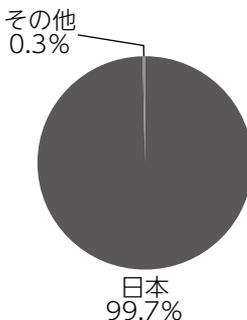
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

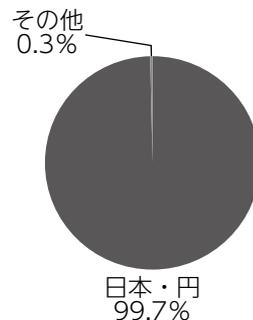
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

純資産等

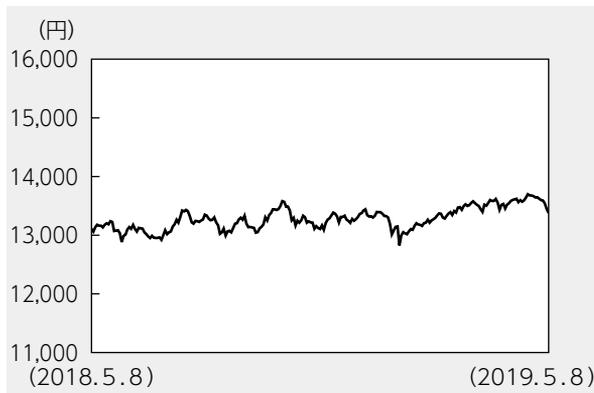
項目	第141期末	第142期末	第143期末	第144期末	第145期末	第146期末
	2019年9月9日	2019年10月8日	2019年11月8日	2019年12月9日	2020年1月8日	2020年2月10日
純資産総額	508,181,275円	509,203,431円	520,921,184円	502,901,029円	499,672,623円	491,392,887円
受益権総口数	788,776,392口	788,960,569口	784,769,834口	763,014,888口	757,516,538口	741,662,051口
1万口当たり基準価額	6,443円	6,454円	6,638円	6,591円	6,596円	6,626円

(注) 当作成期間（第141期～第146期）中における追加設定元本額は1,100,266円、同解約元本額は48,568,561円です。

組入ファンドの概要

【高金利ソブリン・マザーファンド】（計算期間 2018年5月9日～2019年5月8日）

◆基準価額の推移



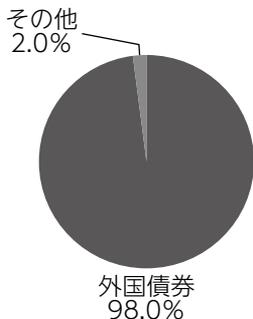
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
SINGAPORE 1.75 02/01/23	シンガポール・ドル	13.8%
THAILAND 1.875 06/17/22	タイ・バーツ	10.8
MEXICAN BONDS 6.5 06/09/22	メキシコ・ペソ	10.1
UK TREASURY 0.75 07/22/23	イギリス・ポンド	9.9
CANADA 1.75 03/01/23	カナダ・ドル	8.8
AUSTRALIAN 2.75 04/21/24	オーストラリア・ドル	8.2
POLAND 2.5 01/25/23	ポーランド・ズロチ	7.2
NEW ZEALAND 5.5 04/15/23	ニュージーランド・ドル	6.6
US T N/B 2.625 02/28/23	アメリカ・ドル	6.1
MALAYSIA 3.8 08/17/23	マレーシア・リンギット	4.8
組入銘柄数	14銘柄	

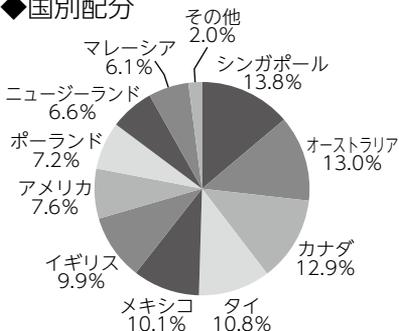
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	7円 (7)	0.050% (0.049)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	7	0.050

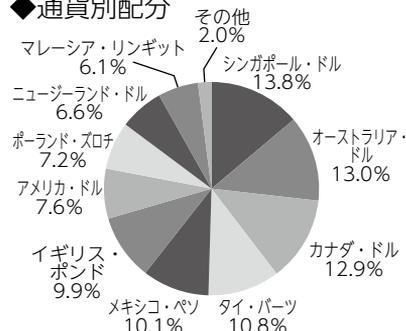
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 1万口当たりの費用明細の金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（13,281円）で除して100を乗じたものです。なお、(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数です。保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用です。その他は、信託事務の処理に要する諸費用等です。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注6) 国別配分は発行国（地域）を表示しています。

(注7) 計算期間中の運用経過や組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（株東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。